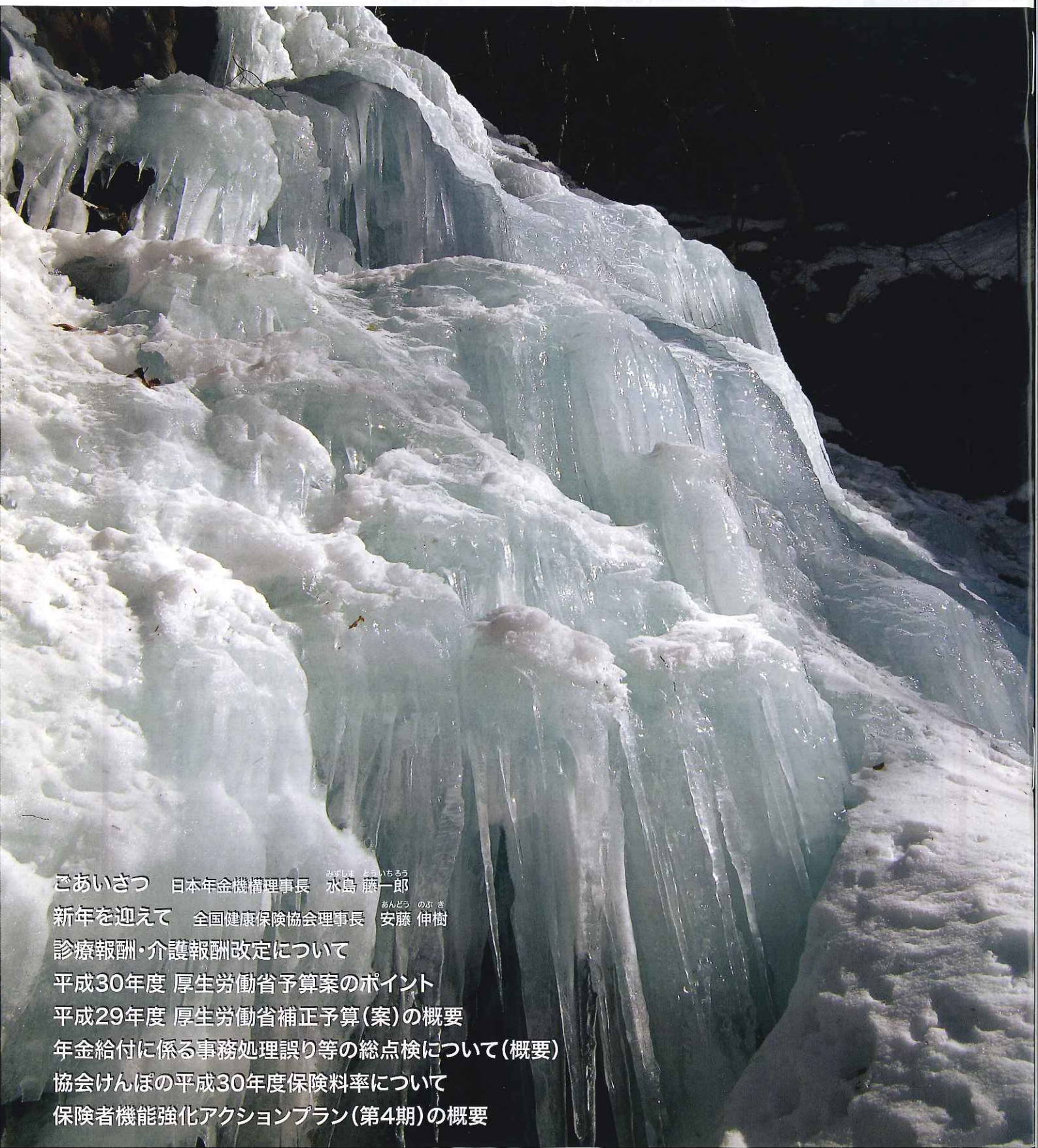


月刊 社会保険 2

2018 VOL.811

一般社団法人
全国社会保険協会連合会



ごあいさつ 日本年金機構理事長 みづしま とし いちろう 水島 藤一郎

新年を迎えて 全国健康保険協会理事長 あんどう のぶ き 安藤 伸樹

診療報酬・介護報酬改定について

平成30年度 厚生労働省予算案のポイント

平成29年度 厚生労働省補正予算(案)の概要

年金給付に係る事務処理誤り等の総点検について(概要)

協会けんぽの平成30年度保険料率について

保険者機能強化アクションプラン(第4期)の概要

ごあいさつ	日本年金機構理事長 水島 藤一郎	4
新年を迎えて	全国健康保険協会理事長 安藤 伸樹	5
診療報酬・介護報酬改定について		6
平成30年度 厚生労働省予算案のポイント		8
平成29年度 厚生労働省補正予算(案)の概要		10
年金給付に係る事務処理誤り等の総点検について(概要)		11
協会けんぽの平成30年度保険料率について		12
保険者機能強化アクションプラン(第4期)の概要		14
年金・健康保険委員活動報告 滋賀:大津社会保険委員として	滋賀特機株式会社総務部部长 上下 重征	18
あの人 この人 私たち 第10回 女性政治家は服装を監視されている	エッセイスト 藤川 鉄馬	20
書評 ユヴァル・ノア・ハラリ著・柴田 裕之訳『サピエンス全史—文明の構造と人類の幸福』(上・下)		23
損をしたくない人が損をしがちな心理学 第10回 「退職金ビンボー」になりがちな2つの大きな勘違い	経済コラムニスト 大江 英樹	24
自分らしく生きる社会とは 第16回 病気に自分らしさを妨げられることのない社会に (がん治療中の暮らしを支援する)	NPO法人キャンサーリポズ委員・事務局長 廣瀬 瑞穂	26
しなやかなからだづくり 第10回 高齢期の運動と認知機能	お茶の水健康長寿クリニック院長 白澤 卓二	28
社会保険Q&Aシリーズ 健康保険編 30 / 年金保険編 32 / 介護保険編 34 / 労働保険編 36	特定社会保険労務士 鈴木 ひろみ	

表紙写真・竹内敏信/イラストレーション・水森亜土、寒河江智果/デザイン・STデザイン、(有)フェイム/編集協力・(株)アップルハウス/印刷・(株)エイエヌオフセット

表紙のことは——竹内敏信 「光の響」**「虹の滝」**

北海道常呂郡置戸町



真冬の滝は、湯水期で水が少なくなるため、撮影するにはちょっと難がある。しかし、真冬の滝は写真のように凍る場合がある。

近年は気候が不安定なこともあり、凍るかどうかの予測をするのは難しいが、どういう景色が待っているのか、そんな楽しみがあるのも自然のよさである。どんなときでもよい意味で期待を裏切ってくれる。長年自然と向き合ってきたことである。

理想とするイメージはだれにでもある。たとえそういう風景が見つからなくても、違うところに焦点をあわせてみると新しい発見が見つかるはずである。

◎ 本誌制作にあたっては、国等からの補助金等を一切受けておりません。

滋賀:大津社会保険委員として

滋賀特機株式会社総務部部长
うした しげ ゆき
上下 重征

●地域の紹介

滋賀県は日本地図上の中央にあり、現在でも「湖国」と呼ばれるように、琵琶湖がシンボルとなっている県です。琵琶湖の面積は県全体の約6分の1を占め、大きさは兵庫県の新潟島と同じくらい、周囲の長さは約230kmあり、新幹線が1時間で進める距離に相当します。

また、琵琶湖は日本一大きな湖で、水深は最も深いところで104m、日本では8番目になります。ちなみに1番深い湖は秋田県の田沢湖で424mあるそうです。貯水量は、約275億立方メートル、なかなか想像できませんが、これは琵琶湖から大阪湾へ流れる淀川流域1400万人の約15年分の水道水使用量です。琵琶湖に流れ込む1級河川は121本、流れ出る河川は瀬田川(淀川)のたった1本で、仮に琵琶湖の水を入れ替えるとなれば、約20年かかるといわれています。

地理的に滋賀県は、昔より東海道・中山道・北陸道が合流する陸上交通の要衝でもあり、「近江(滋賀県)を制する者は天下を制す」としてたびたび戦乱の舞台となりました。琵琶湖およびそれを取り囲む山々(比叡山・比良山系・伊吹山・鈴

鹿山系)を有し、早くから都が置かれ、古代・中世から交通における重要拠点であったことから日本史上の関わりが極めて強く、県全土にわたる自然・歴史・文化的資源が豊富に存在していますし、現代では国道1号線や名神・新名神高速道路・東海道新幹線などの交通の要所として発展を続けています。

また、滋賀県は琵琶湖があることから県民や行政の環境への意識が高く、また新エネ・省エネ・蓄電池・水処理・バイオなどの環境関連企業や人材が集積していることから、全国でも屈指の「環境先進県」として知られています。

●弊社の紹介
弊社は、琵琶湖の南西に広がる県庁所在地の大津市にあります。

大津市は、667年に天智天皇が近江大津京に都を移して以来、琵琶湖を支配する要所として、また、東海道の53番目の宿場町として栄えてきました。世界文化遺産の「比叡山延暦寺」や紫式部ゆかりの「石山寺」など、各時代を代表する歴史文化遺産が今に引き継がれている人口約32万人の地方都市です。

●弊社の紹介
弊社は、建物の電気に関する建

昭和39年5月といえますと「東京オリンピック」を目前に控え「3種の神器(テレビ・エアコン・冷蔵庫)



「びわ湖環境ビジネスメッセ」での過去弊社ブース

といわれた家庭電化製品全盛時代真つただ中での無謀とも思える出発、扱う商品も少なく、得意先もないままたくゼロからのスタートでした。幸いにもわれわれの電気設備業界は多少の浮き沈みがありながらも、時代時代に新たなニーズとともに新市場が創造されてきました。誠に恵まれた業界です。

これからも卸商社として、近江商人「三方良し」の精神のもと精進してまいります。

●委員活動について
私がお務めしている大津社会保険委員会は、滋賀県社会保険委員会連合

が、滋賀県内企業・行政・県民は環境への意識が高く、さまざまな取組を行っています。弊社もバイオマス事業、省エネ・創エネソリューション事業に力を入れており、1998年より長浜市にある長浜ドームで開催されている「びわ湖環境ビジネスメッセ」には毎回出展し、環境事業を提案させていただいています。

●委員活動について
私がお務めしている大津社会保険委員会は、滋賀県社会保険委員会連合

会を構成している3委員会(大津・草津・彦根)の琵琶湖南西岸に位置する大津市・高島市の湖西地区組織264事業所で構成されています。

活動については、①組織活動の充実・強化、②社会保険事業に対する協力、③社会保険制度の指導啓発に対する協力、④委員制度の周知徹底の4大項目を掲げ、各委員会が連携し、役員会、部会、委員講習会、委員大会、委員表彰、委員機関紙発行、健康づくり運動などに取り組んでいます。

特に滋賀県社会保険委員会連合会主催の社会保険委員大会は、昭和39年4月の発足以来54回を数え、大変歴史ある委員大会です。今後も大会を継続していくためには、さらなる活動強化が求められますし、私たち委員が知恵を出し、努力する必要があります。

●おわりに
急激な少子高齢化社会を背景に、



滋賀特機株式会社



弊社精神

築・設備材料を販売している会社です。

具体的には、非住宅建物であれば空調機器・照明器具・受配電設備・電線、住宅建物であればテレビ・エアコン・冷蔵庫などの家電商品やキッチン・バス等の水まわり商品や防犯・セキュリティ機器、また、産業用、住宅用の太陽光発電設備・蓄電池など電気に関わるすべてのものを扱っています。

営業エリアは、滋賀県を中心に京都府・福井県・三重県で営業しています。

創業は、昭和39年5月、滋賀県内松下電器代理店細分化を機に、脱家電を目指して分離独立しました。

高齢者医療費の負担増・社会保障制度を支える現役世代収入の伸びの鈍化など構造的な要因の中、私たち社会保険委員は健康保険や年金制度の知識を習得し、社会保険事業の推進・充実・発展に寄与していかねばいけません。

社会保険委員の役割は、ますます責任重大になっていきます。

最後に、全国の社会保険委員会の皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。委員活動報告をお知らせいたします。

(大津社会保険委員会副会長)